

ア 高齢者研究学級委嘱

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
高齢者研究学級委嘱	県	高齢者学級のすすめ方について研究委嘱する 16学級 2か年継続 単年度経費 480千円	千円 2,880	高齢者学級の諸問題について研究委嘱する 16学級 2か年継続 単年度経費 480千円	千円 2,400

イ 成人教育研究集会

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
成人教育研究集会	県	成人学校・高齢者学級等成人教育のすすめ方について研究し、成人教育の振興に資する 1か所50名 6か所 単年度経費 150千円	千円 900	成人学校・高齢者学級等成人教育の諸問題について研究し成人教育の充実に資する 1か所50名 6か所 単年度経費 200千円	千円 1,000

(4) 家庭教育学級

〔施策設定の理由〕

家庭教育の振興充実は、近年における青少年の不良化傾向等の問題と相まって重要な課題である。社会教育においては両親学級、婦人学級、PTAの成人教育活動等でその振興充実につとめてきたが、その重要性にかんがみ、両親またはそれにかわる年長者等に対して、家庭教育に関する学習をすすめる家庭教育学級の充実につとめなければならない。

〔施策の目標〕

- ア 家庭教育の振興をはかるため、家庭教育学級を中間年次において500学級、目標年次には800学級に増設する。
- イ 家庭教育学級の学習内容については、家庭の機能と教育的役割、親の教育上の責任と態度、子どもの発達段階と性格形成、よい習慣の形成等家庭教育に関するものを中心として編成し、1学級20時間以上学習するものとして充実する。
- ウ 家庭教育学級指導者の研修を深め、その資質向上をはかる。

〔事業計画〕

ア 家庭教育学級研究委嘱

事業名	事業主体	昭和40～45年度		昭和46～50年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
家庭教育学級研究委嘱	県	家庭教育学級のすすめ方について研究委嘱する 16学級 2か年継続 単年度経費 320千円	千円 1,920	家庭教育学級の諸問題について研究委嘱する 16学級 3か年継続 単年度経費 320千円	千円 1,600